

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年08月17日

計画の名称	安全・安心な都市公園づくり（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	岩沼市												
計画の目標	安全・安心な都市公園づくり事業として、老朽化が進む公園を将来にわたり良好な状態で活用していくため、長寿命化計画に基づき公園施設の更新を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	236	A	236	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29	H31末	H33末
1	長寿命化計画に基づき、施設の長寿命化対策をH29からH33にかけて実施し、更新改築する施設件数の増加を図る。 更新する公園遊具数	0件	15件	30件

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---



事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

岩沼市建設部復興・都市整備課（平成29年～令和2年）  
岩沼市建設部都市計画課（令和3年～）

事後評価の実施時期

令和4年8月

公表の方法

市ホームページ

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

・老朽化が進んでいた遊具等の公園施設（21基）を更新し、公園施設の長寿命化が図られた。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

・更新した公園施設を適切に管理し、将来にわたり良好な状態で活用していく。

